

京都発、沖縄経由、マダガスカル着 ~ 蛇をたずねて三十年

日本には40種余りのヘビがいます。世界中では約3000種になります。同じヘビでも、その暮らし方は様々です。どうやって餌を探し、どれくらい動き回り、どれくらい長生きするのか。身近なヘビから沖縄のヘビ、果てはアフリカまで、その生き様を紹介します。



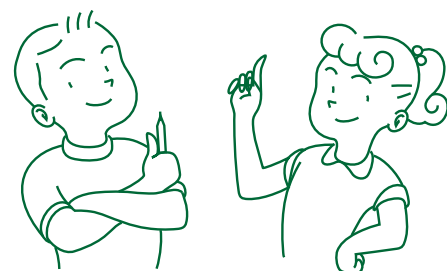
田んぼでカエルを呑み込む
シマヘビ



餌を待ち伏せする沖縄の
ヒメハブ



不思議な形の鼻先をした
マダガスカルの
テングキノボリヘビ



スピーカー：森 哲 先生

理学研究科動物学教室 准教授

日 時：平成24年2月11日(土)

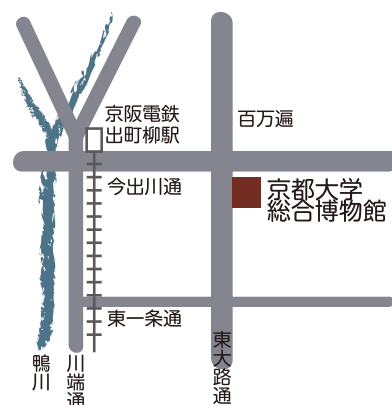
10:30 ~ 12:00

場 所：京都大学総合博物館 ミュース・ラボ

ヘビという名前の生き物を知らない人はおそらくいないでしょう。でも、ヘビにはどんな種類がいて、それぞれがどんな生活をしているか、ご存知でしょうか。どちらかというとなんか嫌われ者のヘビですが、彼らが隠し持つ魅力と不思議さを感じてみてください。



- 申し込み：不要です。直接博物館へお越しください。
- 対象：小学生高学年以上(小学生の場合には保護者同伴)
- 参加費：無料です。
ただし、博物館への入館料は必要です。
一般400円/大学生・高校生300円/中学生・小学生200円
※70歳以上の方、身体障がい者の方は無料です。
- 問い合わせ：〒606-8501 京都市左京区吉田本町
京都大学総合博物館
TEL 075-753-3272
ホームページ <http://www.museum.kyoto-u.ac.jp/>



京都バス「百万遍(ひゃくまんべん)」下車徒歩約1分
京阪電鉄「出町柳(でまちやなぎ)」駅下車徒歩約15分
※駐車場がありませんので、公共交通機関をご利用下さい。